



# ぺんぎんぐみ便り

社会福祉法人尚徳福祉会 保土ヶ谷保育園

暦の上では、もうすぐ春を迎えますがまだまだ寒さの厳しい日が続いていますね。

ぺんぎん組での生活も後半になり、子ども達は自分で身の回りの出来る事も増え、自信や喜びに満ちた笑顔で園生活を送っている様子です。これからも保護者の皆様と、子ども達一人ひとりの成長を喜び合いながら、残りの日々を過ごしていきたいと思っています。

## ☆お部屋の模様替え☆

以前のおたより等でお知らせしましたが、ぺんぎん組のお部屋の模様替えを行いました。子ども達の荷物棚を移動させ、おままごとやテーブルの位置など大きく変えさせて頂きました。部屋も明るく広く感じられ、子ども達も『わぁ！！おへやすご〜い！かわった！！』と、喜んでくれていたようです。

おままごとコーナーは、新しい玩具も揃えたので大人気で女の子だけでなく男も子も皆夢中になって、お店屋さんごっこ等を楽しんでいます♪

部屋の配置が変わりご不便をおかけしましたが、保護者の皆様にはご理解ご協力を頂き感謝しています。

これからも、子ども達の成長に合わせ楽しく伸び伸びと過ごせる環境作りをしていきたいと思っています。

## ★みんなでグループ決め★

席替えをしてからまだ、グループ名を決めていなかったの、子ども達に何のグループにしたいか聞くと・・・『たべものがいい！』と言い、テーブルごとに話し合ってもらい決めました。

始めはそれぞれ『パスタがいい！』『おすしは？』

『アイスがすき〜』と自分の好きな食べ物を言い合っていました、最後には『じゃあ〇〇にする？』と、担任も仲立ちしながらも自分達で納得する物を考えてくれました。

グループ名は、〈いちご〉〈メロン〉〈ぶどう〉〈こんぺいとう〉の4つの可愛い名前に決まりました！今はすっかりグループ名を覚えて、給食の配膳や集団遊びの時等にグループ名で呼ぶと上手に集まってくれます。皆、自分達で決めたグループの名前がお気に入りのようです♡♡



## ★楽しい食育☆

外で沢山活動している事や月齢も高くなった事もあり、最近のぺんぎん組の子ども達は、凄い食欲です。以前は給食の残食も多くおかわりはあまりする事が無かったのですが、今では皆でおかわりを沢山して殆ど残食がありません！！

1月に“カボチャ蒸しパン”のおやつが出ましたが、一回目の時には『ちょっとにがて〜、いらない』の声が多く沢山残してしまいました・・・そこで、2回目にはクッキングを行いました。子ども達が自分専用のカップ(アルミカップの裏底に子ども達の名前を書いたもの)にスプーンで生地を流し、カボチャをトッピング。初めての体験に『むずかしいね〜、でもたのしいね〜』とウキウキで蒸しパンの完成を楽しみにしながら、クッキングをしていました。おやつに食べると、残食が殆ど無くなり、子ども達からも『おいしい！おかわり！』との声が多く聞かれました。やはり自分で作ったおやつは、格別なようで笑顔で完食していました！！

同じおやつでもここまで目に見えて食べる量が変わるとは、楽しみながら行う食育の大切さが身に染みだ出来事でした。毎回、エプロン等を用意して頂き有難うございます。今月は、パン作りをする予定です。